

(様式第2)

# 社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成23年2月18日

計画の名称	16 幹線道路における舗装改良による安心・安全な交通、良好な道路周辺環境の確保			
計画の期間	平成23年度～平成27年度	交付対象	一宮市	
計画の目標				

一宮市内における幹線道路は、実延長で449.2kmの市道1,2級幹線を位置づけている。近年、自動車の重量化や交通量の増加により、特に、幹線道路における舗装の劣化が著しく、安心・安全な交通や道路周辺環境が確保されていないのが現状である。更に、市内における幹線道路を効率・効果的に舗装改良するに当たり、舗装改良路線の優先度を把握することも、喫緊の課題となってきた。こうした中、当市は、旧一宮市・旧尾西市・旧木曾川町の合併により、交通需要が更に増加してきている。このため、緊急に舗装改良を進めるべき2路線を選定し、先行して舗装改良を行うとともに、舗装改良路線の優先度評価調査を行い、その結果に基づいた路線を追加選定することにより、効率・効果的な幹線道路の舗装改良を行い、安心・安全な交通、良好な道路周辺の環境を確保していくことを目標とする。

### 計画の成果目標（定量的指標）

- ① 優先的に舗装改良が必要な道路の改良率を向上させる。

### 定量的指標の定義及び算定式

- ① 優先的に舗装改良が必要な道路の改良率を算出する。  

$$\text{修繕率} = \frac{\text{舗装改良済延長}}{\text{優先的に舗装改良が必要な道路延長}}$$

### 定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	備考

全体事業費	合計 (A+B+C)	534 百万円	A	500 百万円	B	0 百万円	C	34 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	6.4%
-------	---------------	------------	---	------------	---	----------	---	-----------	---------------------------	------

### 交付対象事業

A 道路事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
											H23			H24	H25	H26	H27
16-A1-1	道路	一般	一宮市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 0 1 1 2 号線	舗装修繕 L=1,280m	一宮市						210	
16-A1-2	道路	一般	一宮市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 0 1 1 7 号線	舗装修繕 L=2,970m	一宮市						290	
											合計	500					

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 主体	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
										H23	H24			H25	H26	H27
											合計	0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 主体	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
										H23	H24			H25	H26	H27
16-C1-1	道路	一般	一宮市	直接	-	計画策定	(1) 0 1 0 8 号線 外 1 6 0 路線	幹線舗装改良路線の優先度評価調査業務委託 (路面性状調査)	一宮市						34	
											合計	34				

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
16-C1-1	舗装改良が必要な路線を選定し、効率・効果的な幹線道路の舗装改良を行い、安心・安全な交通、良好な道路周辺の環境を確保する										



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 幹線道路における舗装改良による安心・安全な交通、良好な道路周辺環境の確保 事業主体名: 一宮市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○